

バスツアー
お友達を誘ってね



日退教和歌山新聞

日本退職教職員協議会和歌山
日退教和歌山
640-8114 和歌山市船場町16
日教組和歌山 内
TEL 073-436-6820

春のバスツアー参加者 募集!

伏見黄桜工場見学と石清水散策の旅

—みなさんで、春のひとときを満喫しませんか!—

- ① 日時: 5月22日 (水) (雨天決行)
和歌山駅東口 8:20 集合
- ② 参加費: 約8,800円
参加人数によって変動します。
- ③ 申込申込切: 5月13日 (月)
事務局 組合まで 073-436-6820
または、南方 (090-8212-4124)
竹内 (090-9092-6110) まで
詳細は別紙のパンフレットをご覧ください。

春はやっぱりバスツアー!

日退教和歌山恒例の春のバスツアーを今年も実施します。新型コロナウイルス感染症の規制も緩和されてきています。しかし、リスクの高い私たち高齢者には、まだ安心できませんが感染防止対策をとりながら実施します。今回は、物作りの工場見学を企画しました。「伏見黄桜酒造工場見学と石清水散策の旅」です。

コロナ禍の3年間でバスツアーに参加する人が、歳のせいもありますが減ってしまっています。年々旅に行く機会を失っているようで、今一度会員の皆さまと一緒に行く旅を楽しんでもらえるバスツアーになるように考えました。楽しい一日を過ごしませんか。会員のみなさまの参加をお待ちしています。ご夫婦での参加は勿論、お友達を誘っての参加も大歓迎です。案内パンフを見てご参加ください。

昼食は、お弁当にします。天気が良ければ周辺の公園などで、雨の場合は、バスの中で食べていただきます。
費用は参加人数によって変動することがあります。どうか、ご理解ください。



伏見黄桜工場見学と石清水散策の旅(行程表)

エバグリーン塩屋店前	7:45	南海和歌山市駅「雄橋」	8:10	JR和歌山駅東口	8:30
和歌山 C		泉大津PA (休憩)	9:20	巨椋池 C	9:35
黄桜 伏水蔵 (工場見学)	10:40	(周辺の公園にて昼食)	11:40	石清水参道	13:20降車
石清水ロープウェイ	13:25降車	石清水八幡宮		石清水ロープウェイ	16:20
石清水参道	16:30	京田辺松井 C	17:30	岸和田 C (休憩)	17:50
和歌山 C		和歌山各地	18:30~19:30		

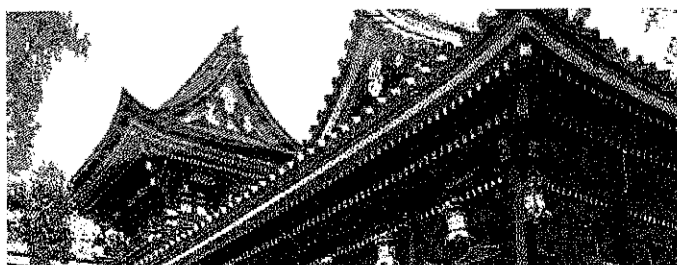
石清水八幡宮

やわたのはちまんさん

平安時代初め、859年、南都大安寺の僧・行教和尚によって開かれた石清水八幡宮は「やわたのはちまんさん」として親しまれています。

平成28年2月9日に国宝に指定されました。

八幡市・男山は、木津川・宇治川・桂川の三川が合流して淀川となる地点を挟んで天王山と対峙する位置にあり、京・難波間の交通の要地でもあります。



新企画

記憶に残る「子どもの言葉」(その1)

お母さんの知り合いの大人に運動会の練習のことを聞かれて・・・

「うん、私遅いけど走るの好きやねん。」

小学5年生の女子生徒の言葉です。ほほえましいだけでなく、教育の本質を思い出さされます。「成績はだめだけど勉強は好き」という子を「勉強も嫌い」にさせてこなかったかと。

募集しています!

会員の皆様の記憶に残っている「子どもの言葉」を聞かせてください。エピソードを添えて投稿してください。お待ちしております。(編集部)

自民党よ

「保守」とは何を守るのか？

日退教和歌山新聞

日本退職教職員協議会和歌山
日退教和歌山
640-8114 和歌山市船場町16
日教組和歌山内
TEL 073-436-6820

「今日この頃」

辻(木村)光二

57歳で退職し、大好きな歴史探索に勤しもうと意気揚々と第二の人生をスタートしたのが8年前。125000のモトクロタイプのパイクも買い、遺跡巡りを始めていた矢先、病気が発覚したので。「骨髓異形成症候群」(MDS)という初めて聞く病でした。医大の血液内科の医者による白血球の癌になる、例えば白血病など。ただその段階で治療方法はなく、あるとすれば骨髓移植だといわれました。でも今は、発病(白血病など)するまで待つだけという何とも言いがたい状態だったので。待つだけというのはつらいものです。生存率を聞いたのですが、三割という答えでした。そのときは何故か「三割もあるのか、よかった。」という我ながら不思議ですが、そう思えました。兄弟から骨髓(造血幹細胞)をもらえたら他人から貰うより治療効果が高いとのこと、3つ上の兄に医大で型(血液型は関係ないらしい)を調べて貰ったのですが合いませんでした。この時は、何か希望が消えたようでショックでした。まあ後日、移植するならばなるべく若い人の方がよいと知ったんですが。

MDSと医者から告げられて、約8ヶ月後(実は始めは8年くらいと言われた)突然旅先で体がだるく、息が上がり、明らかに体調が悪くなったのを感じました。帰宅して医大に連絡して見て貰うと、「急性骨髄性白血病」と診断され、すぐ入院ということになりました。もう「まな板の鯉」の気分でした。言われるまま、早く入院しました。点滴の管を体につける手術、抗がん剤投与、成分輸血、そのほかほとんど体につけた管から投与されました。昔と違って、抗がん剤で吐き気があるとすぐそれを止める薬を点滴として投与するので、テレビのドラマで見るような常に吐き気で苦しむということはありませんでした。医学の進歩はありがたいと感じました。そういうことを4ヶ月くらい繰り返し、徐々に

がん細胞を弱らせ骨髓移植をおこないました。ドナーは誰かわかりませんが、秘密だそうでした。ただ30代の男性だということは聞かれました。若い人の細胞の方がいいらしいです。自分に適合するドナーが見つかったこと、提供してくれたドナーさんには感謝しかありません。ありがたいことです。こうして移植から6年半、生き残りました。振り返ると、闘病中(退院後も1年ほど、免疫抑制剤等の薬と厳しい食事制限。すべての免疫も強い抗がん剤の影響でなくなったので4種混合など赤ちゃんからやり直しなど)も心が折れそうなこともありましたが、一番つらかったのはMDSと宣告され発病するまでの時間でした。テレビで東京オリンピックまで3年とか見ると、3年も生きてないとか、春に桜を見ると、紅葉は見られないだろうとか、ついつい弱気な自分が頭をもたげました。これじゃだめだと、以前から行きたかった大分県へ歴史探索と修行もかねて、8泊の一人旅をして弱気な自分を殺してきたのです。いい旅行了きました。こうして今は、後遺症もあるけれど元気で歴史散策を再開しています。

自民に怒りの鉄槌！

28日、日曜日の夕刻、衆院補選の速報が飛び込んできました。東京15区・島根1区・長崎3区で立憲民主党の3勝・自民党の「全敗」です。

「保守王国」と言われる島根県、公示前は自民優勢との見方もありましたが、裏金問題とそれにも増して岸田首相の対応の不味さ。有権者に「今回ばかりは自民に投票できない」という気持ちを増幅させたのではないのでしょうか。

選挙は私たちが政治に参加できる最大の機会です。「政治とカネ」の問題。「ええ加減にしてくれ」というこの怒りを次の選挙まで我慢強く持ち続けなければなりません。私たち一人一人の良識が試されることになりそうです。和歌山も島根に負けず頑張りたいです。

日退教を広げましょう！

選挙

1年に1度くらいあるんでしょか。政治参加の象徴・・・です。

政府への文句

政府は言います・・・「国民が選挙で選んだ政府でしょ」・・・。

首長への批判

首長は言います・・・「住民が選挙で選んだ知事や市長でしょ」・・・。

多数決の原理

それは民主主義の根幹。独裁政治よりは良いですよ。

でも

私達には選挙以外でも為政者側に、ものを申す権利があります。

そう

選挙だけが民主主義のツール(手段)ではないのです。

けど、MDSがうつった

もう退職者だし・・・。

いえいえ

日退教に入っていれば、社会の真実が見え、社会とつながります。政治に参加できます。

退職者

← (一人の声)

← 日退教

← (大きな声)

← 社会・政治

声をかけましょう

2023年、日退教は
結成50年を迎えました



和歌山県で教職員をしていた人や、元教職員で和歌山県在住の人に。

季節の変わり目を表す端午の節句。無病息災とは得がたきものなり



日退教和歌山新聞

日本退職教職員協議会和歌山
日退教和歌山
640-8114 和歌山市船場町16
日教組和歌山内
TEL 073-436-6820

囲碁大会に参加しての思い

湯川和洋

2月16日に和退連主催の囲碁・将棋大会が4年ぶりに開催されました。今回、日退教和歌山から坂下先生と私が参加しました。

私は以前にも参加させていただきましたが、コロナ禍での4年間の中断がこれほどとは思っても及ばませんでした。と言うのは、4年前の大会では囲碁、将棋のどちらにも参加者が多く会場はたいへん賑わっていました。それがコロナ禍による4年というブランクが年齢のこともありますが、家から出られないため碁を打っていない、そのため参加を控えるといった人が余りにも多くいたからです。

参加者は以前に比べ少なくなるとはいえ、参加された方々は実力のある方々で、週に何回か打って、楽しんでおられるとのことでした。その方と対戦し、完敗に終わりました。最終局で坂下先生と対戦しましたが、実力の差は如何ともしがたくこれも完敗に終わりました。

大会に参加して、囲碁を楽しめたらという思いだけでなく、勝負にこだわるのが老化防止と上位入賞への道筋だと改めて実感しました。良い思い出を作っていたに感謝しています。今しばらくは囲碁を楽しみたいし、会員の中で囲碁愛好者が出てくるのを楽しみにして、これからも頑張ります。

報告

★「能登半島地震」被災地へ
日退教和歌山からカンパとして、一万円送りました。

★年金額改定 2年続けて十
実質は目減り

4月から年金額が2.7%引き上げられます。

- ・賃金変動率 3.1%
 - ・物価変動率 3.2%
 - ・マクロ経済スライドにより調整率 -0.4%
- よって、年金改定率 2.7%

2024年度

日退教和歌山の総会

6月30日(日) 14:00~

中央コミュニティセンター

総会后茶話会をします。

みなさんの参加をお待ちします。

2024年度

これからの行事予定

ヨガ教室

8月 2日(金) 10:30~

中央コミュニティセンター

みなさんの参加をお待ちします。



ここに元気な退職者！
—和歌山退職者連合の諸行事に参加して—
★囲碁大会では、日退教和歌山から2人(坂下義民さん、湯川和洋さん)が参加してくれました。結果は、坂下さんが3位となり、湯川さんが4位になったということです。
★グラウンドゴルフ大会は、11月に予定していましたが、2度とも雨のために中止となり、3度目で3月7日に実施されました。今回は良い日にめげまれて、各退職者組織から約60、70人が参加してくださり、日退教和歌山からは3人が参加しました。4人が一組になり、午前中に16ホール、午後に16ホールと32ホールを回る大会でした。日頃歩かない人にとってはよく歩いた楽しい一日を過ごせました。
結果は、福塚弘子さんと新谷恵子さんがホールインワン賞をもらいました。



★熊野古道道普請では、3月19日にバス1台で約40人が各退職者組織から参加してくれました。日退教和歌山からも3人参加しました。
本宮町の伏拝王子口バス停から熊野古道を2班に分かれガイドさんの説明を聞きながら良い天気にも恵まれ歩きはじめました。途中の休憩所で昼食(春らしい弁当でした)をとりました。今回の道普請は、休憩所に積まれた約1トンの土を袋に詰めて約400m歩いた所に道を直します。両手に袋を持ってアップダウンの道を歩きます。それを年寄り集団が2往復して修理を終えました。
その後、この参詣道を先人たちはどのような思いで歩かれたのか考えながら、自然を感じながら本宮大社まで約4キロの熊野古道を歩き、本宮大社でお参りをして今回の熊野古道道普請を終えました。
次回は来年。会員の皆さまも参加してみてください。少し疲れますが、すがすがしい気持ちになれるのは確実です。是非参加をお待ちしています。
(事務局より)